

# 小学校

## がんばって賞えた 百人一首

五年B組 吉田 圭汰

百人一首大会が延期になり、練習する期間が長くなったので、少しうれしく思いました。ほくは、夏休みから少しずつ覚え始め、練習している時は、みんなより多くとれました。しかし、当日は、すごく緊張感が高まってきて、もしかしたら上位に入れないかなと心配していました。

大会は三回戦行い、一回戦は緊



張もあり、出だしが遅れたけど、後半は気持ちを整え、ばん回しました。三回戦とも四十枚をこえたので、うれしかったです。

集計が終わり、上位五名が表彰される時は、とても緊張しました。結果は一位だったので、とてもうれしかったです。帰りの会で、二回戦までは負けていて、三回戦で、上位の二人が同じ組で対戦したと聞いて、ついていたなと思いました。

家に帰り、家族に賞状を見せたら、とても喜んでくれました。来年もがんばりたいです。

## 三年B組

六年B組 佐野 公香

今年で最後。昨年はトップ5に入れなかったのですが、今年は優勝したいと思った。百人一首の醍醐味といえば、上の句で取ること。だからなるべく上の句で取れるように毎日練習をした。

今回使う百人一首は色分けされている。青やピンクなどの札があり、普通の百人一首より上の句でも取りやすくなっている。だから札の色をいかして上の句を覚えた。また、学校で配られた百人一首の一覧表も使った。

本番当日。できる限りのこと

は頑張った。けれど三位という結果になってしまった。最後の百人一首で優勝できなかったことは悔しいけど、頑張った自分をほめたいと思う。



## 百人一首大会

六年B組 鈴木 彩夏

私は五年生の時、総合八位で来年は絶対五位以内に入りたいと思いました。だから少し早くから、去年よりたくさん覚えようとして、放課に友達と練習したり、児童クラブでも練習したりしていました。

本番直前、緊張より興奮してました。

一回戦は四十九枚でなかなか良いスタートが切れて、二回戦は四十三枚。三回戦にクラスの中でかなり強い子と当たってショックでした。激戦の中、三十七枚と少し枚数が少なくなり、くやくしく思いました。

結果は二位でした。優勝したのが五年生だったのですごくくやくくなりました。でも、目標の五位以内に入れてうれしくも思いました。もう小学校の百人一首大会には出られませんが、これからの役立つと思うので忘れずに覚えておこうと思います。いつかは正式な百人一首もやってみたいと思います。





# 中学校

## 二年間の思い出

九年A組 佐藤 幸起

中学校に入学してからの三年間、いろいろなことがありました。中学生になるとき、僕が一番楽しみにしていたことは部活動で、サッカー部に入学しました。

部活動では、先輩に迷惑ばかりかけていましたが、優しく教



えてもらいうれしかったです。八年生のときは、人数が少なく、先輩が入っても九人しかいないので、練習試合はあまりできませんでした。

そのため九年级生になって、先輩がたくさん入ってくれて、本当に練習が楽しくなりました。中学校最後の試合では、一回戦目で負けてしまいました。僕は、この三年間チームとサッカーができてよかったです。

## 二年間の思い出

九年A組 山田 愛翔

僕は、三年間で多くのことを学びました。

中でも印象深い思い出は、海外派遣です。アメリカで、現地の方と触れ合うことができました。そして、日本とアメリカの食事の量や大きさの違いに驚きました。聞いたことはありましたが、実際に行ってみると、想像よりも大きく感じました。

また、部活動のことも印象に残っています。顧問の先生に厳しい指導をいただきながら、三年間で、仲間とのチームワークの大切さ、継続することの大切さを学びました。

この三年間を振り返ると、辛い

ことや苦しいこともありましたが、その分だけ楽しいこともあったと思っています。卒業後は、皆それぞれの道で楽しく頑張っていると思うています。



### 飛鳥学園 3月の行事予定

3月	3日(金)	卒業式④
	6日(月)・7日(火)	公立高校B入試④
	9日(木)・10日(金)	公立高校A入試④
	9日(木)	保育園・保育所との交流会④
	13日(月)	授業参観・学級懇談会(7年・8年)④
	16日(木)	卒業式④
	24日(金)	修了式④④

